

舟山 彰 議員

- 問** 大学生の生活マナー（ごみ捨て、車、夜騒ぎ等）がひどすぎる。もっと大学へ注意を
- 答** 町から大学へも苦情を述べ、大学も生活指導しているが成果が上がらない。更に努力する

太田研光 議員

- 問** 総合グラウンド付近の東北本線沿い約 2km にわたり、枯草が続いており取り除いてほしい
- 答** 早速 J R 東日本に申し入れ、刈り払いが行なわれるよう協議を進めたい

我妻弘國 議員

- 問** 在宅者のおむつ代の支援と緊急時のショートステイの受け入れ体制について
- 答** おむつ代は国の方針に沿って現状のまま、ショートステイは 5 床増やす予定です

佐藤輝雄 議員

- 問** 国から 1 万 500 円で譲渡される柴田勤労者体育館はどう変わるのか
- 答** 原則使用は団体です。しかし、規則範囲内であれば個人も無料です
- 問** 柴田町民生委員協議会と西住小学校のアンケート結果の対処はどうする
- 答** 保護者や子育ての不安解消に理解を認めつつ出来るところから実施していく

杉本五郎 議員

- 問** 非行青少年の徘徊や、鍵のかかったバイク・自転車の盗難、更には窃盗等が多発している
- 答** 槻木ではボランティアによるパトロールで犯罪が半減した。警察とも連絡をとっていく

小丸 淳 議員

- 問** 合併移行期は合併前に町独自で解決可能な住民の身近なサービス进行处理しておくべきだ
- 答** 効率で効果的施策の重点化により政策の転換を図っていき、小さな不満の解消に努める

白内恵美子 議員

- 問** 働きながら安心して産み育てられるよう、保育サービスの充実を
- 答** 施設整備の充実に努めたい。就業形態の多様化に伴い、一時保育・延長保育も考えていく
- 問** 小・中学校で、いじめ・痴漢・誘拐・虐待・性暴力から身を守るための教育を行うべき
- 答** 命と心を何よりも大切にすることを教育理念としている。一層具体的な指導に努めたい

加茂紀代子 議員

- 問** 障害者支援費制度は、万全でしょうか
- 答** 申請を受け、基盤作り、町民への啓蒙を図っている

請願、陳情

三月定例会までに、請願書 1 件、陳情書 2 件が受理されました。

一 請願書

- ・件名 遊歩道の設置に関する請願
- ・請願者 船迫地区ふるさと運動推進協議会
会長 高橋富雄

- ・要旨 葦神山から太陽の村を経由して羽山神社までの遊歩道設置

※この件は文教厚生常任委員会に審査を付託



二 陳情書

- (一) 健康保険の 3 割自己負担実施凍結を求める陳情
- ・陳情者 宮城県社会保険推進協議会
- (二) 政府に「平和のための意見書」の提出を求めることに関する陳情

- ・陳情者 せんだい「地球村」